

FUKUSHIMA21RC NEWS VOL.18

Rotary



2016-17年度クラブ目標：ロータリーの認知度と活性化を図り、家族全員で楽しもう。



1. 開会点鐘
2. ロータリーソング
「奉仕の理想」齊唱
3. 四つのテスト唱和
4. お客様紹介・会長挨拶
5. 東広島15周年記念祝賀会報告
6. 米山記念奨学生体験発表の報告
7. 委員会報告
スマイルBOX・
ロータリー財団・
米山記念奨学会
8. お食事をどうぞ
9. スピーチ
ガバナー補佐 善方邦雄様
10. 分区幹事 高橋修二様
11. 安部敏弘様
12. 閉会点鐘



会長あいさつ

2016-2017年度 会長 寺島 英之

善方ガバナー補佐、本日は3回目の訪問ありがとうございます。さて、先週は映画を楽しみ会で「オケ老人」を観ました。大変面白い映画で、ご参加いただいたご家族の方も楽しまれただ良かったです。

先週の土日には東広島21RCさんの15周年記念式典・懇親会に13名で出席してきました。会員数17名の小さめのクラブですが、内容がとても良く大変活発に事業もされていて、「山椒は小粒でピリリと辛い」という言葉を思い出す、素晴らしいクラブだと感じました。

最近地震がおおいですね。東日本大震災の余震だそうですね。皆さんどうぞお気を付けてください。

それでは善方ガバナー補佐、スピーチを楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひいたします。



ありがとうございました！

善方邦雄ガバナー補佐、高橋修二分区幹事、安部敏弘分区幹事より御祝いをいただきました。

Assistant Governor SPEECH

ガバナー補佐スピーチ

県北第一分区 ガバナー補佐 善方 邦雄様



福島21ロータリーカラーブさんのガバナー補佐の訪問は、今回で3回目となりました。

分区行事に対しまして、会長さん、幹事さん、そして会員の皆様にはいつもご協力を頂きありがとうございます。

又、先月開催されましたガバナー晩餐会には、大勢の会員に出席を頂きありがとうございました。

2016-17年度ガバナー方針は 地区目標に6項目掲げられ4ヶ月が経過致しました。

福島21ロータリーカラーブさんも会長賞を目指し、目標に向かって頑張っていると思います。ぜひ100%にしていただきたいと思います。

日本のオリンピックとロータリー

ブラジル・リオデジャネイロで開催されたオリンピック競技(8月)・パラリンピック(9月)日本選手の大活躍に興奮冷めやらない方も多いのではないでしょうか。

そして、五輪旗は、2020年・第32回大会の開催地は東京に引き継がれました。

これまで日本国内で開催されたオリンピック・パラリンピック、に日本のロータリアンたちも関わってきておりました。その一端を、ロータリーの友、10月号に掲載されました。

この記事を読み感動致しました。この記事を読んだ方も多いかと思いますがもう一度紹介させていただきます。

1964年に開催されました東京オリンピック組織委員会の会長に安川第五郎氏(東京RC)、駒沢体育館の設計を手がけた芦原義信会員(東京銀座RC)など、委員会に名を連ねました。

台座に徽章 国立競技場の聖火台

1961年5月28日～6月1日、東京ロータリーカラーブをホストカラーブに、国際ロータリーワン次大会が東京で開催されました。

3年前から大会協力金として、全国のロータリアンから年一人1,000円を集めていましたが足りなかったため、都内のカラーブに追加寄付を呼びかけ、約4,000万円を集めました。

結果として約300万円の余剰金が生まれ、この余剰金で記念事業を遺すことになり、国際ロータリーエンタテインメント委員会が設置されました。

東京では、東京オリンピックを2年後に控えた1962年から、1958年に第3回アジア競技大会の際に建設された国立競技場の拡張工事が始められていました。

そこで記念事業委員会では「聖火台設備工事代」として304万円の寄付を決定、1963年4月に国立競技場に寄付しました。翌1964年、国立競技場からの「聖火台」の位置をさらに高くしたいとの要望を受け、在京24カラーブで費用250万円を負担、同年、「炉火台移設工事代」として競技場に寄付しています。

札幌オリンピック(1972年2月3～13日)

全国ロータリアンの寄付による聖火台

日本のロータリーによる聖火台建設は、第350・351区(北海道全域)のロータリー聖火台建設委員会が全国約5万人のロータリアンに協力を呼びかけ実現。

3年間で約2,400万円を集めました。1970年2月の札幌ロータリーカラーブの例会では、聖火台をデザインした柳宗理氏が「純白の雪をバックに金箔が独特渋い色を放つようにしたい」と報告しました。

又、大ヒット曲となった「虹と雪のバラード」が札幌西ロータリーカラーブ会員の作詞であることを強調し、「全世界のロータリアンにとってこの2つは大きな誇りである」と解説しています。

「札幌オリンピック開会式の模様は衛生中継で全世界にテレビ放映された。聖火最終ランナーが聖火台に火を灯した時3メートルもある巨大な炎がバー吹き上げた。この瞬間テレビ・アナウンサーは、この聖火台が日本のロータリアンの寄付によるものであることを、全世界の視聴者に告げたのであります。

長野冬季オリンピック(1998年2月7～22日)

20世紀最後の第18回オリンピック冬季オリンピック大会。競技会場が長野県各地に分散され、第2600地区(長野県)長野オリンピック協力委員会では、野沢温泉、志賀高原、東信軽井沢、長野、白馬の5か所に実行委員会を組織し、世界からの観客を迎え入れました。

ジャンプ競技飛距離判定定員など、役員として大会運営に直接関わったロータリアン多かったようです。

感動のジャンプ競技会場 正面にミニ聖火台を贈(白馬地区)原田雅彦選手、船木和喜選手らが金メダルを獲得し感動を呼んだ白馬ジャンプ競技場。第2600地区ではそのラージビル、ノーマルビルのジャンプ台の正面に「ミニ聖火台」を贈、開幕前年の1997年11月に除幕式を行いました。情報彌刻家・菊竹清文氏による基本デザインは開会式会場、閉会式会場のメイン聖火台と同じもので、高さ2.15m、架台2m。また、聖火台の周辺に、地区内58カラーブの名前を付けたオオヤマザクラ58本を植樹しました。

2020年に開催する東京オリンピックにも我々ロータリアンも今後素晴らしい活動して、東京オリンピック・パラリンピックを成功にするロータリアンになっていきましょう。



私はあだたらRCのチャーチメンバーです。発足当時は30代でかなり若い世代でした。あれから25年経ち私も先日64歳になりました。いろいろな人の出会いがありました。7代目会長が魚屋の元気なお母さん、佐藤隆子さん。去年亡くなりました。私は彼女の幹事で、私は不良会員だったので、彼女はとても心配していました。シャンソンが好きで、私にも唄えと誘われました。そんな彼女が作ったのが「あだたらRCソング」です。



●プロフィール/職業:株式会社アベデン 代表取締役会員 機械機器製造業(生産設備用制御盤・機械組立設置)IT関係(ホームページ制作・パソコンサポートサービス・防犯カメラ・イルミネーション)昭和30年7月7日(木)生 木幡の幡祭りで有名な旧東和町木幡です。
●家族は妻と息子2人の4人暮らしだす。91才の母は認知症のため施設に預かってもらっていますが、二十日に一度の通院付添いの時が母とのデートタイムで私の何よりの幸せタイムです。●趣味はなかなか上達しないゴルフです。ロータリーに参加させて頂いてとても良かったことは、「4つのテスト」と「4つの奉仕」に出会えたことです。弊社アベデンに足りなかったものが何なのかな気づかされた様に思います。ロータリー活動を通して個人・企業人として成長して参りたいと存じますので、今後共よろしくお願い致します。

スマーリングBOX

寺島英之会長 菅藤裕之幹事 宗形守敏初代会長 望木昌彦会長エレクト
佐々木廣充バスト会長 阿部光裕 藤野圭史 佐藤敏 氏家健 横口静克
野崎正広直前会長 本柳春男 木村幸二バスト会長 松本和彦 菊沼勝秋
渡辺ひろ子バスト会長 大内久美子

財團BOX

寺島英之会長 菅藤裕之幹事 宗形守敏初代会長 望木昌彦会長エレクト
佐藤信博バスト会長 小林利光 佐々木廣充バスト会長 阿部正美バスト会長
藤野圭史 氏家健 野崎正広直前会長 本柳春男 木村幸二バスト会長
松本和彦 渡辺ひろ子バスト会長 大内久美子

米山記念奨学会

寺島英之会長 菅藤裕之幹事 宗形守敏初代会長 望木昌彦会長エレクト
佐藤信博バスト会長 小林利光 阿部正美バスト会長 藤野圭史
氏家健 野崎正広直前会長 本柳春男 木村幸二バスト会長 松本和彦
渡辺ひろ子バスト会長 大内久美子

員 48名
会 席 22名
出席率 86.9%
(メキヤツ合)
出席免除者 6名
休 会 員 1名